

令和3年度平成国際大学教員免許状更新講習 受講申込書

〔受講者本人記入欄〕

受講 ID			
フリガナ氏名	申込印	生年月日	昭和・平成 年 月 日 (西暦 年)
連絡先	(〒 ー ー) 都道府県 市区町村		
[TEL]	[携帯]		ー ー
受講対象者の区分	① 現職教員(幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・義務教育学校・高等専門学校・中等教育学校・特別支援学校・幼保連携型認定こども園)に勤務している教育職員・教育の職にある者) [勤務校(園)] ※正式名称でご記入ください。 [職名] ※該当職を○で囲んでください。 教諭 助教諭 講師 保育教諭 養護教諭 養護助教諭 養護職員 栄養教諭 学校栄養職員 実習助手 寄宿舎指導員 その他 ()		
※①～⑤の中から「該当する区分一つ」にご記入ください。	② 教員採用内定者/教員として任命又は雇用される(見込みのある者) [任命・雇用する(見込みのある)任命権者・学校法人・国立大学法人等勤務先] ※正式名称でご記入ください。		
	③ 教員勤務経験者 [任命・雇用していた任命権者・学校法人・国立大学法人等元勤務先] ※正式名称でご記入ください。		
	④ 認定こども園・認可保育所の保育士/幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士	[勤務先] ※正式名称でご記入ください。	
	⑤ その他 (教育委員会において学校教育又は社会教育に関する指導等を行う者等)	[勤務先] ※正式名称でご記入ください。	[職名]

(顔写真)

- ・縦 4cm×横 3cm
- ・カラー
- ・6ヶ月以内に撮影したもの
- ・上三分身(胸から上の写真)
- ・無帽で正面を向いたもの
- ・背景・影がないもの
- ・普通紙に印刷したものは不可

※写真の裏面に「受講 ID・氏名」を記入してください。

- ※1：幼保連携型認定こども園にお勤めの方は、「①」欄、そちら以外の認定こども園・認可保育所等でお勤めの方は、「④」欄に記入してください。
- ※2：教育委員会等が作成した臨時任用リストに記載されている方は、「②」欄に記入してください。
- ※3：支援員・補助員等の採用形態が教育職員でない場合は、現職教員(①欄)には該当しません。支援員・補助員として勤務しており、管轄の教育委員会等から証明を受けることが可能な場合は、「⑤」欄に記入してください。

○ 所持する免許状についてすべて記入してください。(受講期間を正しく把握するため、お持ちの免許状をすべて記入してください。) ※記入の方法は、「所持する免許状の欄の書き方について」「記入例」等を参照ください。

免許状の種類 ※1	教科・特別支援教育領域等	授与年月日	有効期間の満了の日 ※2 (新免許状所持者のみ)
		昭和・平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日
		昭和・平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日
		昭和・平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日
		昭和・平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日
		昭和・平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日
		昭和・平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日
		昭和・平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日
		昭和・平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日
		昭和・平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日
		昭和・平成・令和 年 月 日	令和 年 月 日

- ※1：保育士は「資格」となりますので、上記には記入しないでください。
- ※2：「有効期間の満了の日」欄は、「新免許状所持者のみ、免許状に記載された日付を記入」してください。
- なお、免許状に記載されている有効期間が平成31年5月1日以降の場合は、「平成31年」を「令和元年」に置き換え、以降の暦においても令和を使用し、記入してください。

修了確認期限 (旧免許状所持者のみ)	既に修了確認もしくは延期・免除をした場合は、証明書に記載の「次の修了確認期限」を記入してください。(延期・免除をした場合は、合わせて申請済に☑を入れてください。)	令和 年 月 日	☐申請済
有効期間の満了の年月日 (新免許状所持者のみ)	複数の新免許状を所持している場合は、最も遅い満了日を記入してください。	令和 年 月 日	

裏面に続く

○ 受講希望講習について記入してください。

領域	開設日	講習記号 (A~P)	講習名
選択領域	8月6日		
	8月9日		
	8月10日		
選択必修領域	8月11日		
必修領域	8月12日		

※別紙「記入例」も参照ください。

○ 障がいをお持ちの方で、希望する配慮・支援内容について記入してください。

障がいの種類・程度・症状等	
希望する配慮・支援内容	

3 頁目に続く

〔証明者記入様式〕 ◆太枠内をご記入ください。

※ 校長等により受講対象者であることの証明を受けてください。証明の方法は、別紙「記入例」「受講対象者の証明方法について」を参照ください。

〔受講者〕

受講ID			
フリガナ 氏 名	生 年 月 日	昭和・平成	年 月 日
		(西暦	年)

上記記載の受講者が受講対象者として**該当している区分一つに「○」を付けてください。**

※注1: 幼保連携型認定こども園で“保育教諭”としてお勤めの方は、下記「教育職員」欄に○を付けてください。

※注2: 上記以外の認定こども園等にお勤めの保育士の方は、「認定こども園及び認可保育所の保育士」または「幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士」のどちらか該当している区分に○を付けてください。

受講対象者の区分		該当区分
教育職員・ 教育の職	教育職員(主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師) (免許法第9条の3Ⅲ①)	
	校長(園長)、副校長(副園長)、教頭、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員(免許状更新講習規則第9条Ⅰ①)	
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会の事務局(地教法第23条第1項の条例の定めるところによりその長が同項第1号に掲げる事務を管理し、執行することとされた地方公共団体の当該事務を分掌する内部部局を含む。)において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ②)	
	国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ③)	
	その他文部科学大臣が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ④)	
教員採用内 定者・ 教員採用内 定者に準ず る者	教員採用内定者(免許法第9条の3Ⅲ②)	
	教員勤務経験者(免許状更新講習規則第9条Ⅱ①)	
	認定こども園及び認可保育所の保育士 (免許状更新講習規則第9条Ⅱ②)	
	幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 (免許状更新講習規則第9条Ⅱ②)	
	教育職員となることが見込まれる者(臨時任用リスト登載者等) (免許状更新講習規則第9条Ⅱ③)	

※以下については、「証明者」が記入してください。

上記記載の者は上図該当区分のとおり、教育職員免許法第9条の3第3項又は免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者であることを証明する。

令和 年 月 日

(機関名・役職名)

証 明 者 名

(氏 名)

公印(職印)

裏面に続く

〔受講料納付書類貼付欄〕 ◆ 「㊤受講料払込書」（ATM ご利用の場合は、「ご利用明細票(コピー可)」を貼付してください。

の り づ け

＜貼付方法＞

1. 銀行窓口より納付する場合は、**銀行印が押印**されているか確認し、「㊤受講料払込書（原本）」を貼付して下さい。
 2. ATM より納付する場合は、「ご利用明細票（コピー可）」を貼付してください。
 3. 「**先行及び一般募集で“受講可”となった講習**」がある場合は、**下記のいずれかの形**で貼付してください。
 - ①再送（一般募集の抽選結果が反映）された「㊤受講料払込書（原本）」を使用して銀行窓口より納付し、「㊤受講料払込書（原本）**1枚**」を貼付。
 - ②一般募集の抽選結果が反映された受講料を確認した後、“受講可”となったすべての講習分の受講料を ATM より納付し、「ご利用明細票（コピー可）**1枚**」を貼付。
- ※一方の受講料を銀行窓口、もう一方の受講料を ATM より納付した場合は、「㊤受講料払込書（原本）**1枚**」「ご利用明細票（コピー可）**1枚**」を合わせて貼付。